

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)

【公表番号】特表 2007-510231 (P2007-510231A)

【公表日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)

【年通号数】公開・登録公報 2007-015

【出願番号】特願 2006-538352 (P2006-538352)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 0 1 M

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 12 日 (2007.9.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

データベースにおける空間の使用を決定するための方法であって、

第 1 のデータベースサーバにおいて、或る時間に、前記データベースに関連付けられる
空きスペースの量を反映する第 1 の組の空間使用データを記憶するステップと、

前記第 1 のデータベースサーバにおいて、前記或る時間の後に前記第 1 のデータベース
サーバによって前記データベースに加えられる変更に基づいて、前記第 1 の組の空間使用
データを更新するステップと、

1 つ以上の第 2 のデータベースサーバによって前記データベースに加えられる変更に基づ
いて、前記 1 つ以上の第 2 のデータベースサーバにおいて更新される第 2 の組の空間使
用データを前記 1 つ以上の第 2 のデータベースサーバから検索して、前記 1 つ以上の第 2
のデータベースサーバによって前記データベースに加えられる変更の結果として、前記デ
ータベースに関連付けられる空きスペースの量を反映するステップとを含み、

前記第 1 のデータベースサーバは、前記第 2 の組の空間使用データで前記第 1 の組の空
間使用データを更新して、前記或る時間の後に前記第 1 のデータベースサーバおよび前記
1 つ以上の第 2 のデータベースサーバによって前記データベースに加えられるすべての変
更の結果として、前記データベースに関連付けられる最新の空きスペースの量を反映する
更新された第 1 の組の空間使用データを生成し、前記方法はさらに、

前記更新された第 1 の組の空間使用データに基づいて前記データベースにおける空間の
使用を評価するステップを含む、方法。

【請求項 2】

前記第 1 の組の空間使用データおよび前記第 2 の組の空間使用データは各々、前記デー
タベースのいくつかの部分の各々における空きスペースの量を反映する、請求項 1 に記載
の方法。

【請求項 3】

前記第 1 の組の空間使用データを記憶する前記ステップは、前記第 1 の組の空間使用デ
ータのサブセットを記憶するステップを含み、前記サブセットは、前記データベース上の
前記第 1 のデータベースサーバによって実行されるトランザクションに関連付けられる、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 の組の空間使用データを記憶する前記ステップは、前記第 1 の組の空間使用データを生成するために前記データベースを調べるステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 2 の組の空間使用データを検索する前記ステップは、設定可能な期間が終了したことを判断するステップを含み、前記設定可能な期間は、前記 1 つ以上の第 2 のデータベースサーバから前記第 2 の組の空間使用データを検索する前に待機すべき時間の量を示す、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記データベースにおける空間の使用を評価する前記ステップは、前記データベースにおけるテーブルスペースに記憶されたデータの量が設定可能なしきい値を上回ったかどうか判断するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記データベースにおけるテーブルスペース内の空間の使用が設定可能なしきい値を上回ったことを示す警告を発するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記データベースにおける空間の使用を評価する前記ステップに応答して、前記データベースのための空間の再利用をスケジュールするステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記データベースがデータベースの分散クラスタにある、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記データベースがデータベースのグリッドにある、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記検索するステップ、前記更新するステップ、および前記評価するステップは、前記評価するステップが最後に実行されてから設定可能な時間の量が経過した後、順々に繰返され得る、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記データベースの前記いくつかの部分の各々は、前記データベースに関連付けられるテーブルスペースである、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 13】

前記いくつかの部分の各々は、前記データベースに関連付けられるファイルである、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 14】

前記第 1 のデータベースサーバは、前記第 2 の組の空間使用データで前記第 1 の組の空間使用データを更新するとき、前記或る時間の後に前記 1 つ以上の第 2 のデータベースサーバによって前記データベースに加えられる変更に対応する前記第 2 の組の空間使用データにおけるエントリだけを考慮する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 15】

データベースにおける空間の使用を決定するための命令の 1 つ以上のシーケンスを搬送するコンピュータ読取可能な媒体であって、1 つ以上のプロセッサによる前記命令の 1 つ以上のシーケンスの実行により、前記 1 つ以上のプロセッサに請求項 1 から 14 のいずれかに記載の方法のステップを実行させる、コンピュータ読取可能な媒体。